

NEWS

◆東京ベイ舞浜ホテル 開業3周年“Thanks 3rd Anniversary”キッズ・アース・ギャラリー

東京ベイ舞浜ホテルでは現在、2010年3月3日に迎えた開業3周年を記念して、「キッズ・アース・ギャラリー」が開催されています。開業記念日である3月3日(水)から4月7日(水)の期間中、子供地球基金に寄せられた世界の子どもの絵画、約20点がホテルロビーにて展示されています。

また、3月3日(水)から7月16日(金)の期間限定で、世界の子どもたちがのびのびと描いた絵画をあちこちに配した、ギャラリーのような客室「キッズ・アース・ルーム」にご宿泊頂くプランもご利用いただけます。ご宿泊頂いたお客様には、東京ベイ舞浜ホテルオリジナルの子供地球基金エコバッグの特典ももちろん付いてきます。滞在するだけで癒され元気になる、そんなお部屋に是非皆様も宿泊してみませんか。

東京ディズニーリゾート® オフィシャルホテル

東京ベイ舞浜ホテル

〒279-0031 千葉県浦安市舞浜1番地34号 TEL:047-355-1222(代表) / FAX:047-355-6777

【宿泊予約】TEL:047-355-8222

URL:http://www.maihamahotel.jp/plan/thanks3rd_anniversary/kidsearthroom.html



◆子供地球基金2010年イベントの予定

2010年も子供地球基金のイベントが目白押しです！子供地球基金一同、皆様のご参加をお待ちしております。

■5月23日(日)

三井住友銀行チャリティーコンサート@東京・日経ホール

■5月29日(土)・30日(日)

第19回全国ハープサミット小野大会 & 子供地球基金アートワークショップ
@兵庫県・ひまわりの丘公園小野市うるおい交流館

■5月31日(月)～6月12日(土)

子供地球基金展覧会@京都・ルカフェ

■6月13日(日)～6月19日(土)

子供地球基金展覧会@京都・ばんだのはな

■9月25日(土)～10月12日(火)

子供地球基金展覧会@京都・京都造形芸術大学

■10月14日(木)

子供地球基金ファンド・レイジング・パーティー@東京・銀座SWAROVSKI



【3月31日現在予定】※日程等が変更になる可能性もございますので、あらかじめご了承くださいませ。また、詳細は子供地球基金事務局までお問い合わせくださいませ。

◆ハイチ大地震救援金受付のお知らせ

子供地球基金では1月12日にカリブ海地域のハイチで起きたマグニチュード7.0の大地震により傷ついた子どもたちを支援する為の救援金の募集を実施しています。数えきれないほどの子どもたちが安全な避難場所、食料、清潔な水、そして医療支援などを必要としています。こうした災害時に最も苦しむのは子どもたちです。一刻も早い復興と子どもたちの笑顔の為に、是非ともご協力お願い致します。

救援金受付口座は下記のとおりです。

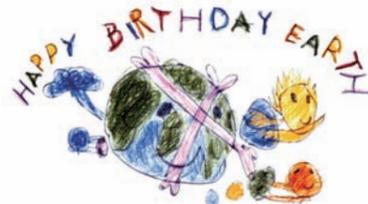


【受付口座】

三井住友銀行 支店:恵比寿 支店番号:656 口座種別:普通預金口座

口座番号:7089436 口座名義:特定非営利活動法人 子供地球基金

お振込みの際は(トクヒ)コドモチキウキキンとご入力ください。



◆子供地球基金×株式会社PMI

この度、山梨産のワインと物産を販売している株式会社PMIより子供地球基金チャリティーワインとジュースのそれぞれ赤白、贈答用の2本セットが発売されました。

売上げ1本あたり100円(贈答用は1点あたり100円)を寄付していただけます。口当たりがとて良くてフルーティーな味わいです。ぜひお試しください。



◆子供地球基金 エコバッグ+ショッピングバッグ

世界の子どもたちが描いた絵が、引き続きお洒落なエコバッグ、ショッピングバッグになって登場しました。春に向けて暖かくなってきたところ、可愛いエコバッグにお弁当を入れて外へ出てみるのも良いし、チャームなショッピングバッグを脇に、街を歩くのもいいかもしれません。

現在高考物産にて製作中のコットンエコバッグは、様々なお店に置かれる予定です。そして、ショッピングバッグはLD prime, Pin Curl, Rew de Rewなど、株式会社 三鈴のブランドショップにてお取り扱いしています。是非みなさんも各ショップで入手してみてください。



■ NEW MEMBER 新規にご入会いただいた方々です

【個人会員】 仁科 育 様 原田純子 様

(2010年3月31日現在・敬称略/五十音順)

子供地球基金 / KIDS EARTH FUND 〒150-0013 渋谷区恵比寿 3-25-2 TEL:03-5449-8161 / FAX:03-5449-3962
E-mail: info@kidsearthfund.jp / URL: <http://www.kidsearthfund.jp/>



KIDS EARTH Report

No.047 Spring 2010



雪だるまの結婚式 / Marriage of Snowman
ハイ・ベン・ジャオ / Hai Peng Jiao
中国 / China
女 / Girl
7才 / 7 years old

©子供地球基金 / KIDS EARTH FUND

特集 子供地球基金アートワークショップ
@フランス大使館旧館



1月30日(土)、フランス大使館旧館にて『Kids Helping Kids アートワークイベント〜子どもたちの絵で地球を塗り替えよう〜』が開催されました。このイベントは期間限定で開催されていたアートイベント「ノーマンズランド」の中で、企画・PRに広報を育成するビジネススクール、エファップ・ジャポン(EFAP JAPON)を迎え開催されたものです。

イベントには募集人数を上回る30人以上の子どもが集まり、到着後はまず、フランス大使館

内を歩きながらさまざまなアート作品を眺める「アートイベントツアー」が行われました。

その後、いよいよメインのワークショップへ。発泡スチロールで出来た白くて大きな球体一地球一に、子どもたちは歓声をあげながら色鮮やかなペンで彩っていききました。

時間を忘れるほど夢中になって描かれた子どもたちのアートは、今後子供地球基金で行われる、国内外のイベントにて展示される予定です。



コラム DEAR KIDS, DEAR THE EARTH vol.26
子供地球基金 創設者 鳥居 晴美

子供地球基金が始まり、早いもので今年で22年になります。チェルノブイリの原発事故、ルワンダの内戦、ボスニア、クオアチア戦争、神戸、新潟地震等、この間に様々なことが起き、歴史の返還を肌で感じる数々の体験をしてきました。異常気象、政治の混迷、経済の崩壊と社会情勢は加速度を増して変化し世界で次々に起こる地震や事件は私たちに警告を与えているかのようにも見えます。そんな中、子どもたちは、世界中の様々な環境下でたくましく直向に生きているのです。私たち大人が彼らに示すべき事はどんな時でも希望を持ち続け明日を信じて力強く生きていく事だと思っております。しかし現実には戦争の数も自殺者も減らず混迷とカオスの世界に迷い込んでしまったようです。

今、私たち大人が、子どもの良い手本となるべく正しく生きることこそ次世代に伝える姿ではないでしょうか？社会のリーダーであるべき政治家や企業のモラル低下が目立つ中、子どもたちに目標や夢を持たせるのは至難の業です。

子供地球基金は様々な状況下で心にトラウマを抱えている子どもたちと絵を描くワークショップを行い子どもたちに表現する事の大切さを伝えていきます。絵を描く事で子ども自身がセルフカウンセリングをし自分の心に耳を傾け自力を引き出すきっかけとなるのです。世界中の子どもたちが夢と希望を持てるよう私たちは活動を続けていきます。

KIDS EARTH HOME Project
キッズ・アース・ホームプロジェクト

キッズ・アース・ホームinベトナム



2010年1月下旬、日本とは違い温かい気候が一年中続くベトナムのキッズ・アース・ホームで、子どもたちと今年初めてのアートワークショップをして来ました。アートワークショップの準備ができると、子どもたちは待ちきれない様子で、たくさんの種類の色鉛筆を使い、もくもくと、彼らの住むベトナムの風景を色鮮やかに描いていました。アートワークショップが終わった後は、それぞれみんなの前で完成した絵を発表しました。子どもたちはみんな楽しんでくれたようで、笑顔がいっぱいの大成功のワークショップでした。



また、皆様から頂いた心温まるご寄付により、壊れていたキッズ・アース・ホームのゲートの修理をすることができました！また、スポンサーの方々にご寄付頂いた本やお菓子、画材等も子どもたちに届けてきました。受け取った子どもたちは大変喜び、ホームは笑顔と完成であふれました。ご支援くださいました皆様、本当にありがとうございました。キッズ・アース・ホームの子どもたち、子供地球基金代表、事務局一同、心より感謝申し上げます。まだまだ、課題は残っておりますが、キッズ・アース・ホームの子どもたちの為に更に活動を続行、発展していきたいと思っております。



キッズ・アース・ホームinカンボジア

1月下旬、ベトナムのキッズ・アース・ホームを訪問した後、カンボジアのキッズ・アース・ホームにも寄付・アートワークショップ活動に行きました。今年初のアートワークショップに子どもたちは大喜び！みんな待ちきれんとばかりに、もくもくと絵を描いていました。いろいろな色鉛筆を駆使し、それぞれのキャンパスや画用紙に、自分たちの住む大好きなカンボジアの風景を描きました。カラフルで素敵な絵がたくさん完成しました。



また、スポンサーの方々から頂いた絵本やお菓子、画材を届けると、カンボジアのホームでもまた大歓声が巻き起こりました。子どもたちはとても嬉しそうにみんなで「何をもらったの？」「これ、素敵だね！」「とっても美味しい！」と話していました。この子どもたちの笑顔が見られるのも皆様のご支援があるからこそだなと改めて実感しました。



KIDS EARTH CAR Project
キッズ・アース・カープロジェクト

アートワークショップ@二葉学園



ボランティアスタッフ5名を迎えおよそ1年ぶりに二葉学園でのアートワークショップを開催しました。参加した子どもは3歳～5歳の男児7名、大きなキャンパスにあえてタイトルを決めず、思い思いに表現、大変伸び伸びとした楽しい作品が完成しました。

子どもたち、先生方、ボランティアの方々からたくさんの笑顔が溢れた今回のアートワークショップ。元気いっぱいではつらつとした子どもたちと触れ合い、エネルギーチャージできた貴重な1日でした。



アートワークショップ@東邦大学医療センター大森病院“住みたい地球”

2010年2月10日、今回のアートワークショップでは『住みたい地球』をテーマに、直径15センチ程の白い球体をキャンパスにした大変ユニークな活動となりました。病院では、胃腸炎の感染や体調を考慮しての、個室での活動となりました。

子どもたちは手にした白い球体を前に、「どうしよう？なにしよう？」と想像をふくらませ、ペンを手にする前から楽しそうな笑顔を見せてくれました。油性マーカーを使って、大変カラフルで個性豊かな作品がたくさんできあがりしました。丸い形に悪戦苦闘しながらも、穴を開けてみたり、



マーカーセットを全色使ってみたり。地球温暖化をテーマに、「これをみんなが見たら驚くぞ！」と出来上がった作品を満面の笑顔で見せてくれる子どももいました。

今回のワークショップで出来上がった作品は、そのまま病室のベッドの横に飾ってもらい、病院の方々に見せながら楽しそうに説明をしている子どもたちの姿が見られました。最初は少し恥ずかしがっていた子どもたちも、今回のテーマが『住みたい地球』ということで、好きなものや住みたい場所を想像して、作品の完成と共にたくさんの笑顔がこぼれていました。



オリジナルの地球を描こう！

2010年2月18日(木)、東京医科歯科大学附属病院の小児病棟で今年初めてのアートワークショップを行いました。今回のワークショップはいつもと異なり、個室でのアート活動でした。しかし、子どもたちは個室でも元気！楽しそうに色とりどりのカラーマーカーを使い、真っ白な発泡スチロールの球に思い思いの絵を描いていきました。紙に絵の具で絵を描くときはまた違う、マーカーをはしらせる度に感じるぶにぶにした触感がとても面白いようでした。ワークショップの終わりにはたくさんのカラフルな地球ができました。

今年初めて開催された東京医科歯科大学附属病院の小児病棟でのワークショップは大成功に終わりました。

